

リュウキュウツチトリモチ



学名 Balanophora kuroi wae

科名 ツチトリモチ

別名

区分 草本類

分布 おきなわほんとう いけいじま く だかじま
沖繩本島、伊計島、久高島、
みやこじま やえやましよとう
宮古島、八重山諸島

葉の形

葉の縁

葉の先

葉の種類

葉の付方

葉の基部

実の種類

花・萼色

あか もいろ
赤みがかった桃色

せつ
説

めい
明

かいがんちか はやし した はえ たか たねんせい
海岸近くの林の下に生え、高さ8-14 cmの多年生の

そうほん
草本で、クロヨナ、オオバギなどの根茎に寄生します。

か すい きゅうけい あか もいろ じゆぶん
花穂は球形で赤みがかった桃色をしています。受粉

ご ちゃかつしよく くろいろ か かすいた しゆうい
後は茶褐色や黒色に変わっていきます。花穂下の周囲

にはつぶつぶのようなおぼな
雄花があります。